

1. 件 名 : ERSS画面変更に係る工事について

2. 日 時 : 令和4年4月6日 13:30~14:20

3. 場 所 : 原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁

緊急事案対策室 川崎企画調整官、平野室長補佐、和田専門職
情報システム室 守屋専門職、中台専門職

東北電力株式会社 原子力本部原子力部（原子力防災担当）他2名

東京電力ホールディングス株式会社 原子力運営管理部

防災安全グループマネージャー他3名

関西電力株式会社 原子力事業本部 安全・防災グループ他2名

中国電力株式会社 電源事業本部 原子力運営グループ

マネージャー他2名

日本原燃株式会社 安全・品質本部 安全推進部 部長他4名

原子力エネルギー協議会 副長

5. 要 旨

原子力エネルギー協議会等から、2022年度におけるERSSの整備について、資料1に基づき、主に以下の要望があった。

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所7号機については、画面構築などの整備を進めて欲しい。
- ・ 女川原子力発電所2号機について、2023年度上期に伝送を計画していることから、まずは伝送データの受け入れの整備を進めて欲しい。
- ・ 島根原子力発電所2号機について、2023年3月に伝送開始を計画していることから、まずは伝送データの受け入れの整備を進めて欲しい。

原子力規制庁から、上記説明に対し、以下伝えた。

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所7号機については、ERSS画面構築に必要な図書類を確実に指定する時期までに準備すること。
- ・ 女川原子力発電所2号機及び島根原子力発電所2号機については、伝送データの受け入れの整備に先立ち、データポイントライブラリを確定するための準備を計画的に進めること。
- ・ 2023年度のERSS改修に関する予算を検討する必要があることから、原子力事業者が考えている2023年度の計画を早期に示すこと。

原子力エネルギー協議会等から、本日の面談を踏まえて、確実に対応

していく旨回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 2022年度 ERSS 画面変更等を伴う工事一覧